

令和6年度1学期 児童学校評価

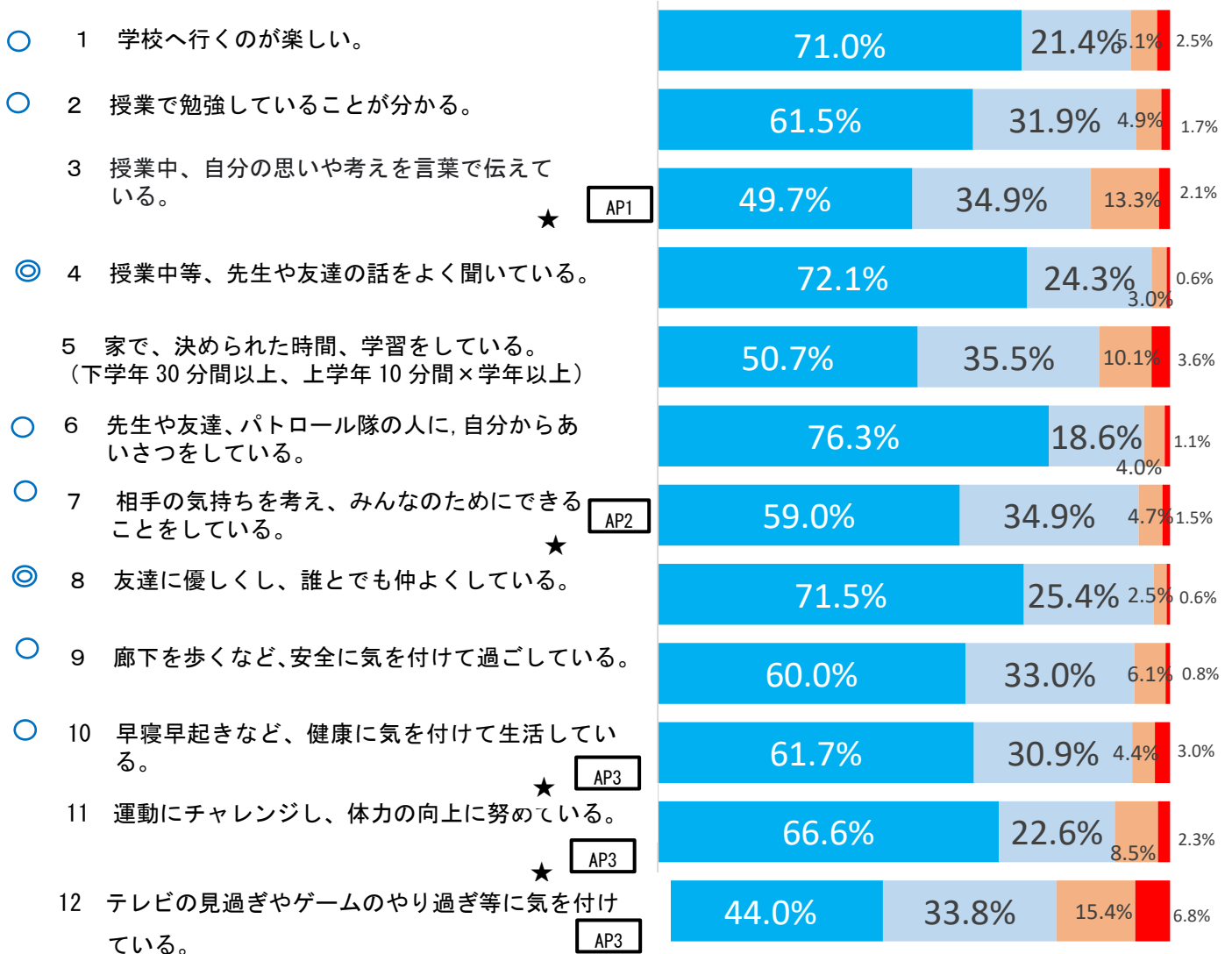
AP……アクションプラン

★AP 達成 80%以上

◎…ア+イが 95%以上

○…90%以上

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ ア よく当てはまる ■ イ やや当てはまる ■ ウ あまり当てはまらない ■ エ まったくあてはまらない

<考察>

12項目中8項目で達成率（ア+イ）が90%を超えています。中でも高い項目（◎）は4「授業中等、先生や友達の話をよく聞いている」（96.4%）、8「友達に優しくし、誰とでも仲よくしている」（96.9%）です。授業では先生や友達の話をよく聞くことができ、それが勉強が分かることにつながっているようです。また、人の話を聞くことで、相手を理解し、優しく接する姿につながっているのではないかと考えられます。アクションプラン(AP)に関しては、目標値80%をいずれも達成できています。

(知)3 授業中、自分の思いや考えを言葉で伝えている …… 84.6%

(徳)7 相手の気持ちを考え みんなのためにできることをしている …… 93.9%

(体)10 健康な生活、11 運動、12 テレビの見過ぎやゲームのやり過ぎに気を付ける …… (平均) 86.5%

7 みんなのためにできることをしているに関しては、達成率が高く、児童会を中心とした「ひとみな活動」（一人一人がみんなのためにできることを考えて行う活動）の取組による効果が大きいと考えます。健康に関して、10生活習慣や11運動の取組には進んで取り組んでいます。その一方で、12テレビの見過ぎやゲームのやり過ぎに気を付けているは、達成率（ア+イ）が80%を下回っています。家庭と学校が連携してメディアの使用の仕方について改善に努めていく必要があります。3思いや考えを進んで伝えているは、「よく当てはまる」割合が50%を下回っています。授業では、学習意欲を高めるとともに、発言の機会の確保に努めていきたいと思ひます。